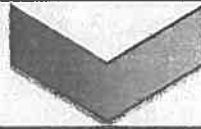


民事執行法の改正により入札時に
次の書面の提出が必要になりました。



暴力団員等に
該当しない旨の

陳述書

入札する日において発行後3か月以内の

住民票 資格証明書

(個人の場合)

(法人の場合)

宅地建物取引業の免許証のコピー

(宅地建物取引業者の場合)

※入札時に、入札書ごとに陳述書、住民票・資格証明書を提出しないと入札が無効になります。

※住民票・資格証明書は、入札する日において発行後3か月を超えるものを提出した場合は、入札が無効となります。

※記載に不備があった場合、入札が無効になることがあります。

【入札方法に関する問合せ】

東京地方裁判所民事第21部（民事執行センター）執行官室不動産部

☎03-5721-6395

期 間 入 札 の 公 告

令和 8年 6月 3日

東京地方裁判所民事第21部

裁判所書記官 福 井 琢 眞

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

記

入札期間	令和 8年 6月 18日 午前 9時00分から 令和 8年 6月 25日 午後 5時00分まで
開札期日	日 時 令和 8年 7月 1日 午前 9時30分 場 所 東京地方裁判所民事執行センター売却場
売却決定 期日	日 時 令和 8年 7月 9日 午前11時00分 場 所 東京地方裁判所民事第21部
特別売却 実施期間	令和 8年 7月 2日 午前 9時20分から 令和 8年 7月 6日 午後 5時00分まで
買受申出の保証の 提供方法	下記のいずれかによる。 (1) 当裁判所の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書。 (2) 銀行, 損害保険会社, 農林中央金庫, 商工組合中央金庫, 全国を地区とする信用金庫連合会, 信用金庫又は労働金庫の支払保証委託契約締結証明書。
買受申出の資格の 制限(民事執行規 則33条)	☆印を付した物件は農地であるので, 権限を有する行政庁の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り, 買受申出をすることができます。
一般の閲覧に供するため, 物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを令和 8年 6月 3日から当庁物件明細書等閲覧室に備え置きます。	



物 件 目 録

- 1 所 在 葛飾区金町五丁目
地 番 1766番30
地 目 宅地
地 積 72.94平方メートル
(現況)
地 目 公衆用道路
共有者 亡A相続財産 持分6分の2
- 2 所 在 葛飾区金町五丁目
地 番 1766番31
地 目 宅地
地 積 172.73平方メートル
所有者 亡A相続財産
- 3 所 在 葛飾区金町五丁目1766番地31
家屋 番号 1766番31
種 類 居宅
構 造 木造スレート葺3階建
床 面 積 1階 76.72平方メートル
2階 49.41平方メートル
3階 29.61平方メートル
所有者 亡A相続財産



物 件 明 細 書

令和 8年 5月15日

東京地方裁判所民事第21部

裁判所書記官 福 井 琢 眞

1 不動産の表示

【物件番号1～3】

別紙物件目録記載のとおり

2 売却により成立する法定地上権の概要

なし

3 買受人が負担することとなる他人の権利

【物件番号1～3】

なし

4 物件の占有状況等に関する特記事項

【物件番号3】

本件所有者が占有している。

5 その他買受けの参考となる事項

なし

《 注 意 書 》

- 1 本書面は、現況調査報告書、評価書等記録上表れている事実とそれに基づく法律判断に関して、執行裁判所の裁判所書記官の一応の認識を記載したものであり、関係者間の権利関係を最終的に決める効力はありません（訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります）。
- 2 記録上表れた事実等がすべて本書面に記載されているわけではありませんし、記載されている事実や判断も要点のみを簡潔に記載されていますので、必ず、現況調査報告書及び評価書並びに「物件明細書の詳細説明」も御覧ください。
- 3 買受人が、占有者から不動産の引渡しを受ける方法として、引渡命令の制度があります。引渡命令に関する詳細は、「引渡命令の詳細説明」を御覧ください。
- 4 対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意味内容は「公法上の規制の詳細説明」をご覧ください。
- 5 各種「詳細説明」は、閲覧室では通常別ファイルとして備え付けられています。このほか、BITシステムのお知らせメニューにも掲載されています。

物 件 目 録

1 所 在 葛飾区金町五丁目
地 番 1766番30
地 目 宅地
地 積 72.94平方メートル

(現況)

地 目 公衆用道路

共有者 亡A相続財産 持分6分の2

2 所 在 葛飾区金町五丁目
地 番 1766番31
地 目 宅地
地 積 172.73平方メートル

所有者 亡A相続財産

3 所 在 葛飾区金町五丁目1766番地31

家屋 番号 1766番31

種 類 居宅

構 造 木造スレート葺3階建

床 面 積 1階 76.72平方メートル
2階 49.41平方メートル
3階 29.61平方メートル

所有者 亡A相続財産



令和7年(ケ)第222号
令和8年2月20日受理
令和8年4月6日提出
(評価人 石川茂夫)

現況調査報告書

東京地方裁判所
執行官 御供 英一郎 (印)

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

物件目録

1 所 在 葛飾区金町五丁目
地 番 1766番30
地 目 宅地
地 積 72.94平方メートル

共有者 亡A相続財産 持分6分の2

2 所 在 葛飾区金町五丁目
地 番 1766番31
地 目 宅地
地 積 172.73平方メートル

所有者 亡A相続財産

3 所 在 葛飾区金町五丁目1766番地31
家屋 番号 1766番31
種 類 居宅
構 造 木造スレート葺3階建
床 面 積 1階 76.72平方メートル
2階 49.41平方メートル
3階 29.61平方メートル

所有者 亡A相続財産



不動産の表示	「物件目録」のとおり																
住居表示	葛飾区金町五丁目21番7号																
土地	物件1、2																
現況地目	■宅地(物件2) ■公衆用道路(物件1)																
形状	<input type="checkbox"/> 公図のとおり <input type="checkbox"/> 地積測量図のとおり <input type="checkbox"/> 建物図面(各階平面図)のとおり ■土地建物位置関係図のとおり <input type="checkbox"/>																
占有者及び占有状況	<input checked="" type="checkbox"/> 土地所有者 <input type="checkbox"/> その他の者 上記の者が物件2の土地に下記建物を所有し占有している。物件1の土地は道路として使用されている。 <input type="checkbox"/> 「占有者及び占有権原」のとおり																
下記以外の建物(目的外建物)	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある(詳細は「目的外建物の概況」のとおり)																
その他の事項																	
建物	物件3																
種類、構造及び床面積の概略	<input checked="" type="checkbox"/> 公簿上の記載とほぼ同一である <input type="checkbox"/> 公簿上の記載と次の点が異なる(<input type="checkbox"/> 主たる建物 <input type="checkbox"/> 附属建物) <input type="checkbox"/> 種類: <input type="checkbox"/> 構造: <input type="checkbox"/> 床面積:																
物件目録にない附属建物	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある <table style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr> <td style="font-size: 2em;">{</td> <td>種類:</td> </tr> <tr> <td></td> <td>構造:</td> </tr> <tr> <td></td> <td>床面積:</td> </tr> </table>			{	種類:		構造:		床面積:								
{	種類:																
	構造:																
	床面積:																
占有者及び占有状況	<input checked="" type="checkbox"/> 建物所有者 <input type="checkbox"/> その他の者 上記の者が本建物を居宅として占有している(3、4枚目のとおり) <input type="checkbox"/> 「占有者及び占有権原」のとおり																
上記以外の敷地(目的外土地)	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある(詳細は「目的外土地の概況」のとおり)																
その他の事項																	
執行官保管の仮処分	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある <table style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr> <td style="font-size: 2em;">[</td> <td>地方裁判所</td> <td>支部</td> <td>平成</td> <td>年()</td> <td>第</td> <td>号</td> </tr> <tr> <td></td> <td>保管開始日</td> <td>平成</td> <td>年</td> <td>月</td> <td>日</td> <td></td> </tr> </table>			[地方裁判所	支部	平成	年()	第	号		保管開始日	平成	年	月	日	
[地方裁判所	支部	平成	年()	第	号											
	保管開始日	平成	年	月	日												
土地建物の位置関係	<input type="checkbox"/> 建物図面(各階平面図)のとおり <input checked="" type="checkbox"/> 土地建物位置関係図のとおり																

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり
(2 枚目)

関係人の陳述等

陳述者 (当事者等との関係)	陳述内容等
B (相続財産清算人)	<p>私は、本件の所有者である亡A相続財産の相続財産清算人（弁護士）です。本件建物は、現在はだれも使用していない状況ですが、残置物が存在しています。本件建物の鍵は、当方で管理しています。</p> <p>(令和8年3月18日電話聴取)</p>

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり
(3 枚目)

執行官の意見

- 1 本件物件の現況は、土地建物位置関係図、建物間取図及び添付写真のとおりである。
- 2 各臨場時において、本件建物の表札にはAの名字が表示されていた。立入調査時において、本件建物の室内は、現状はだれも居住していないものと見受けられたが、Aが居宅として使用していた際のものと思われる家具や家電などの動産類がかなり残置されている状態であった。
- 3 本件建物の占有関係については、関係人の陳述及び現場の状況等から、2枚目のとおり所有者が占有しているものと認めた。

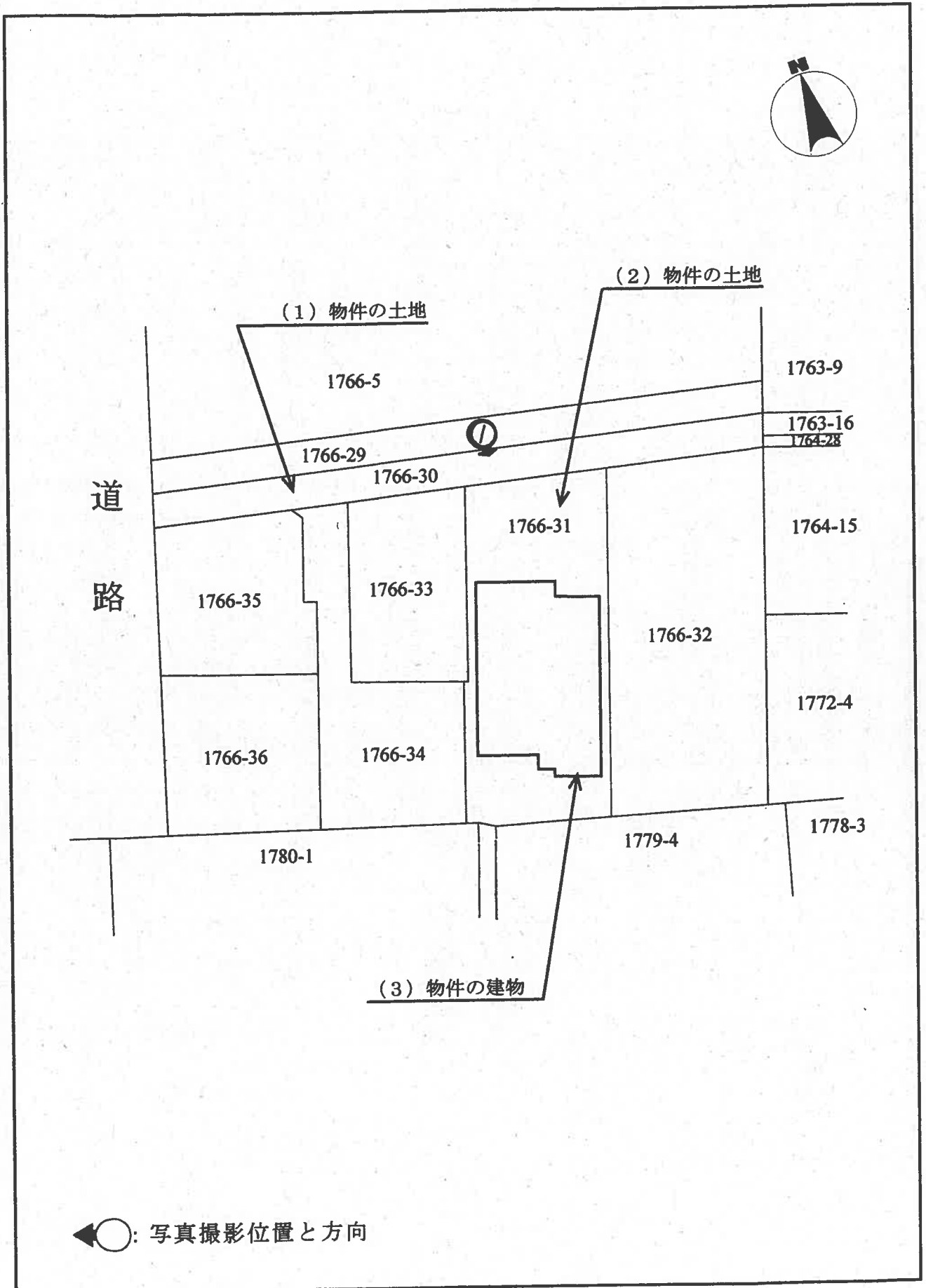
調査の経過		
調査の日時	調査の場所等	調査の方法等
令和8年3月17日 7:50-8:00	物件所在地	物件調査、占有調査、写真撮影、臨場日時通知書及び占有関係照会書差置
令和8年3月18日	当庁	Bに電話聴取
令和8年3月24日 9:40-9:55	物件所在地	物件調査、占有調査、写真撮影、評価人同行、立入調査
<p>(特記事項)</p> <p><input type="checkbox"/> 令和 年 月 日 目的物件が不在で施錠されている場合に備え、立会人及び解錠技術者を同行して臨場した。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 令和8年3月24日 目的物件は不在で施錠されていたので、立会人Cを立ち会わせ、相続財産清算人に借り受けた鍵で解錠し建物内に立ち入った。解錠技術者を同行した。</p> <p><input type="checkbox"/> 令和 年 月 日 休日・夜間執行許可の提示をした。</p>		

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

(5 枚目)

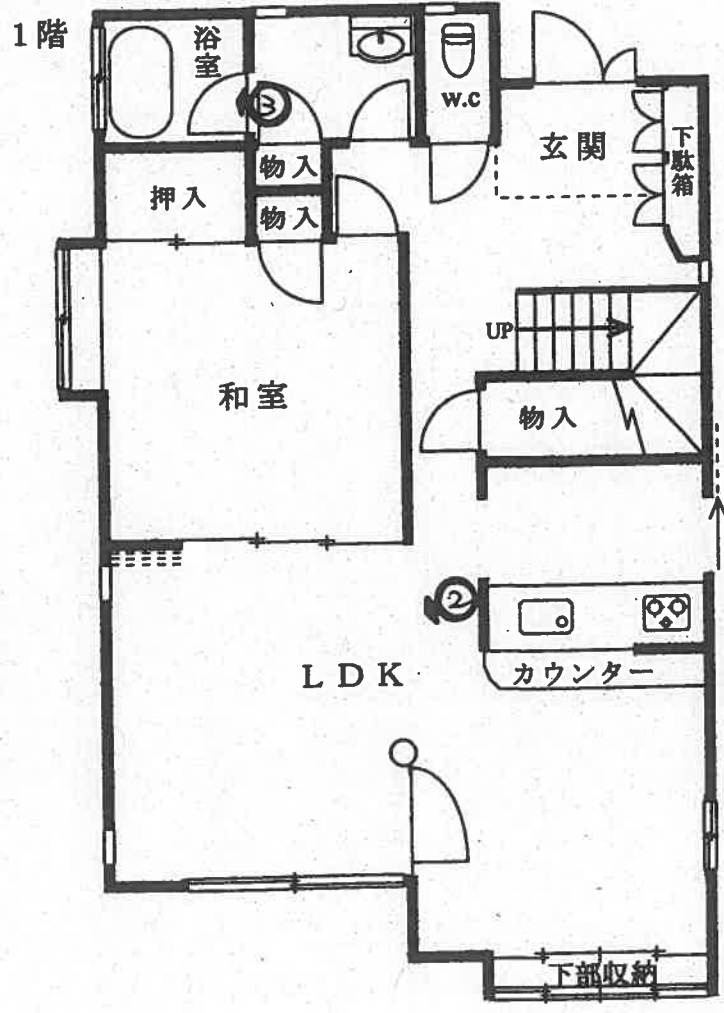
土地建物位置関係図

令和7年(ケ)第222号



建物間取図

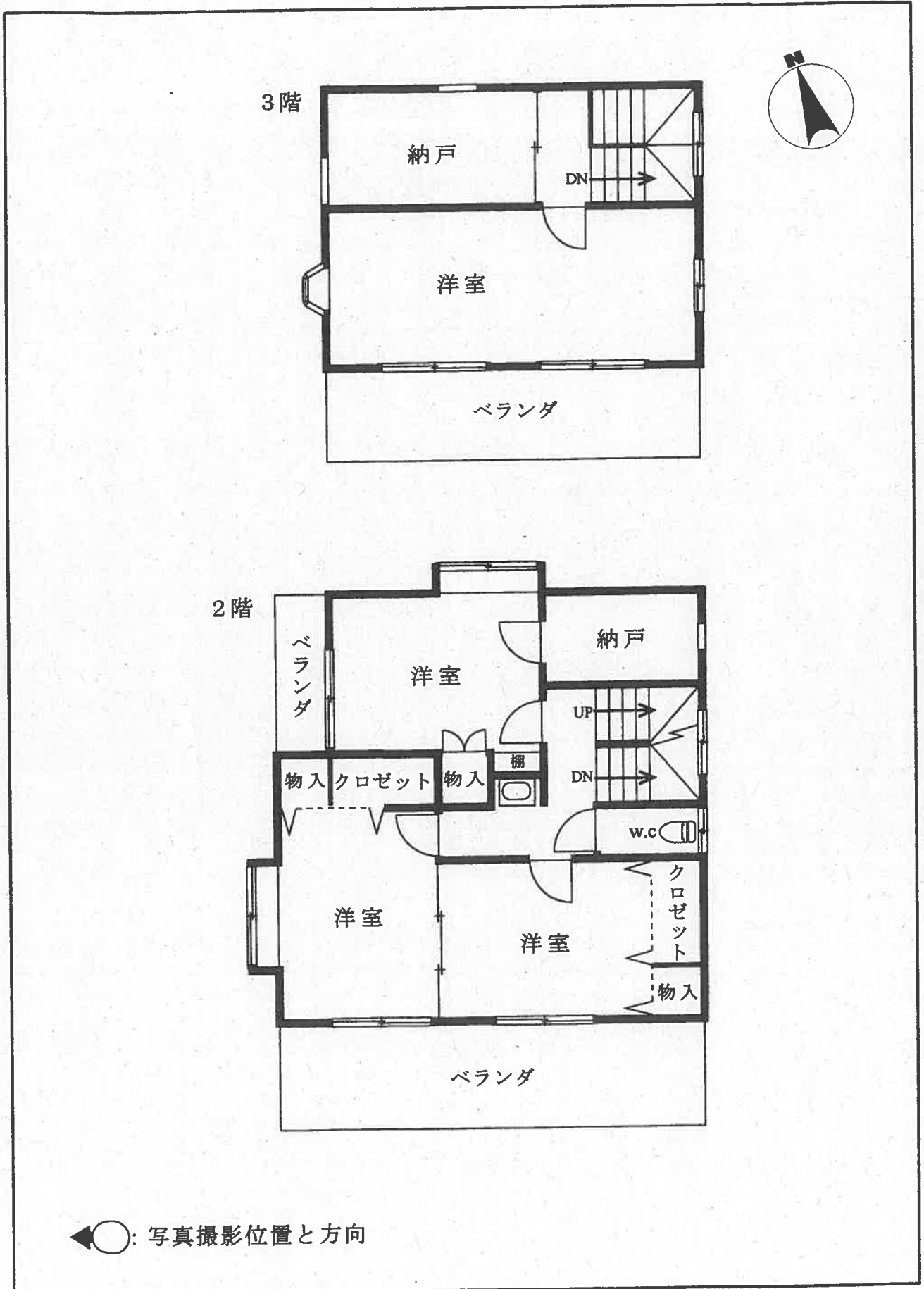
令和7年(ケ)第222号



←○: 写真撮影位置と方向

建物間取図

令和7年(ケ)第222号



1



2



3



(9 枚目)

令和7年（ケ）第222号

令和8年3月24日 現地調査

令和8年4月7日 評価

東京地方裁判所 御中

評 価 書

評価人 石川 茂夫

第1 評価額

一 括 価 格	
金 54,750,000 円	
内 訳 価 格	
物件1 (土地)	金 380,000円
物件2 (土地)	金 12,600,000円
物件3 (建物)	金 41,770,000円

- 1 一括価格は、物件1～3の各不動産について、一括売却（民事執行法61条本文）を行うことを前提とした場合の価格である。
- 2 内訳価格は、配当等の判断のために一括価格の内訳として算出した価格である。
- 3 物件2の内訳価格は物件3のための土地利用権等価格を控除した価格であり、物件3の内訳価格は、当該土地利用権等付建物としての価格である。

第2 評価の条件

- 1 本件評価は、民事執行法により売却に付されることを前提とした適正価格を求めるものである。
したがって、求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較して競売不動産特有の各種の制約（売主の協力が得られないことが常態であること、買受希望者は内覧制度によるほかは物件内部の確認が直接できないこと、引渡しを受けるために法定の手続きをとらなければならない場合があること、目的物の種類又は品質に関する不適合には担保責任がないこと等）等の特殊性を反映させた価格とする。
- 2 評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件の現状変更については原則として考慮していない。
- 3 現地での物件調査は、原則として目視可能な部分に限定される。
- 4 物件に関する情報提供の内容は、民事執行法58条4項に定める場合を除いて、原則として公共機関で公開された資料に基づくものである。

第3 目的物件

番号	所在等	登記	現況
1	次頁物件目録記載のとおり		地目：公衆用道路
2			
3			住居表示：葛飾区金町5-21-7
番号	特記事項		
	特になし		

※ 現況欄に記載のない事項については、登記記録とほぼ同じである。

物 件 目 録

1 所 在 葛飾区金町五丁目
地 番 1766番30
地 目 宅地
地 積 72.94平方メートル

共有者 亡A相続財産 持分6分の2

2 所 在 葛飾区金町五丁目
地 番 1766番31
地 目 宅地
地 積 172.73平方メートル

所有者 亡A相続財産

3 所 在 葛飾区金町五丁目1766番地31
家屋 番号 1766番31
種 類 居宅
構 造 木造スレート葺3階建
床 面 積 1階 76.72平方メートル
2階 49.41平方メートル
3階 29.61平方メートル

所有者 亡A相続財産

第4 目的物件の位置・環境等

1-1 土地の概況及び利用状況等(物件2)

位置・交通	JR常磐線「金町」駅及び京成金町線「京成金町」駅の南西方約550m（道路距離、徒歩約7分）程度地点、葛飾区金町5丁目21番街区に位置する（附属資料「位置図」参照）。	
付近の状況	一般住宅の中にマンションやアパート等が見られる住宅地域。	
主な公法上の規制等 （道路の幅員等の個別的な規制を考慮しない一般的な規制）	都市計画区分 用途地域 建ぺい率 容積率 防火規制 その他の規制	市街化区域 第一種住居地域 60%（指定） 200%（指定） 準防火地域 第2種高度地区、日影規制（4h/2.5h、4m）等
画地条件	地積 形状 間口・奥行 地勢 その他	172.73㎡ ほぼ長方形 間口約8.3m、奥行約20.5m ほぼ平坦 北側私道はいわゆる2項道路であるが、現地調査及び建築計画概要書によれば、目的物件はセットバック不要と判定された。
接面道路の状況等	北側で幅員約4mの私道（建築基準法第42条2項）に、ほぼ等高に接面する中間画地である。（目的物件の東方では幅員4m未満の箇所あり。）	
土地の利用状況等	物件3建物の敷地として利用されている。建物の配置は附属資料「建物図面・各階平面図写」とおり。	
供給処理施設	上水道 ガス 下水道	あり あり 不明（私道のため台帳調査不能） ※前面道路の本管の有無を基準として、本管が有る場合を「あり」、無い場合を「なし」とした。
特記事項	葛飾区水害ハザードマップによれば洪水等の浸水想定区域に含まれている。	

1-2 土地の概況及び利用状況等(物件1)

画地条件	地積：72.94㎡ 形状：带状地 地勢：概ね平坦
土地の利用状況等	公衆用道路（北側私道）として利用されている。
特記事項	共有持分6分の2である。

2 建物の概況及び利用状況(物件3)

区 分	主 である 建 物	
建築時期及び 経済的残存 耐用年数	建築年月日(登記記載) 経過年数 経済的残存耐用年数	平成12年5月11日新築 約26年 約4年
仕 様	構 造 外 壁 内 壁 天 井 床 設 備 そ の 他	木造スレート葺3階建 サイディング等 ビニールクロス、塗り壁等 ビニールクロス、板張り等 フローリング、畳等 キッチン、浴室、洗面、トイレ等 特になし
床面積(現況)	1階 2階 2階 延	76.72m ² 49.41m ² 29.61m ² 155.74m ²
現況用途等	現況用途 間取り	居宅 5LDK+納戸(2)
品 等	中位	
保守管理の状態	フローリングに一部傷や、壁や天井のクロスにヒビ等が認められた(附属資料「写真」参照)が、保守管理の状態は概ね普通と判定された。なお室内には、家具や家電などの動産類がかなり残置されている。また設備の稼働状況等については不明である。	
建物の利用状況	現況空き家状態で所有者が占有していると判定した。	
特 記 事 項	<ul style="list-style-type: none"> ・目的建物は建築確認は受けているが、完了検査は受けていない。 ・建築年からアスベスト材の使用の可能性は否定できない。 	

第5 評価額算出の過程

1 基礎となる価格

① 物件2（土地）

目的土地の建付地価格を次のとおり求めた。

物件 番号	更地価格		地 積 (㎡)	建付減価	建付地価格 (円)
	標準画地価格 (円/㎡) ア	個別 格差 イ			
2	384,000	× 1.00	×172.73	× 0.95	= 63,010,000

総額（円）については、万円未満四捨五入とした（以下同じ）。

ア 標準画地価格： 下記規準価格を中心に、その他の価格資料等を斟酌して地域の標準画地の価格を求めた。なお標準画地は、近隣地域において土地の概況（間口・奥行、規模等）等が標準的な中間画地を想定した。

$$\begin{array}{l}
 \text{地価公示 葛飾-42} \\
 (\text{公示価格等}) \quad (\text{時点修正}) \quad (\text{標準化補正}) \quad (\text{地域格差}) \quad (\text{規準価格}) \\
 414,000 \text{ 円/㎡} \quad \times \quad 102 / 100 \quad \times \quad 100 / 100 \quad \times \quad 100 / 110 = 384,000 \text{ 円/㎡} \\
 \hspace{15em} (\text{上三桁未満四捨五入})
 \end{array}$$

時点修正：公示価格等の価格時点から評価日までの推定変動率である。

標準化補正：公示地等は、標準的画地で補正なし。

地域格差：公示地等の地域は、街路条件でやや劣るが、交通接近、環境条件で優ることを考慮した。

イ 個別格差：概ね標準的と判定した。

ウ 地 積：登記数量による。

エ 建付減価：建物と敷地との適応の状態等を考慮して 5.0 % と判定した。

② 物件1（土地）

目的土地は公衆用道路として利用されているので、当該土地の性格等を考慮して土地価格を求めた。

物件 番号	更地価格		地 積 (㎡)	価値率	共有 持分	土地価格 (円)
	標準画地価格 (円/㎡) ア	イ				
1	384,000	×72.94	× 0.05	×2/6	= 470,000	

ア 標準画地価格：上記①より

イ 地 積：登記数量による。

ウ 価値率：公衆用道路であることを考慮し、価値率を上記のとおり判定した。

エ 共有持分：登記記載の共有持分による。

③ 物件3 (建物)

目的建物の再調達原価を、建物建築費の推移動向を考慮した標準的な建築費に比準して求め、これに耐用年数に基づく方法及び観察減価法を併用して求めた現価率を乗じて、建物価格を求めた。

物件番号	再調達原価 (円/㎡) ア	現況延床面積 (㎡) イ	現 価 率 ウ	建物価格 (円) エ
3	265,000	×155.74	× 0.12	= 4,950,000

ア 再調達原価：対象建物の現状の使用資材、施工の程度等を観察し、その仕様の標準的な原価を採用した。

イ 現況延床面積：登記数量による。

ウ 現価率

- ・ 経過年数約 26年、 経済的残存耐用年数約 4年、 観察減価率 10%減 (建物の状況等を考慮)
- ・ 耐用年数に基づく方法と観察減価法を併用し、現価率を下記のとおり査定した。

現価率：経済的残存耐用年数 ÷ (経過年数 + 経済的残存耐用年数) × (1 - 観察減価率)

現価率 = 4年 ÷ (26年 + 4年) × (1 - 0.10) = 0.12 (小数第3位を四捨五入)

2 評価額の判定

前記により求めた価格を基に、土地については土地利用権等価格を控除し、建物については土地利用権等価格を加算し、さらに競売市場修正等を施して、下記のとおり評価額を決定した。

① 土地利用権等価格

物件番号	建付地価格 (円) ア	土地利用権等割合 イ		土地利用権等価格 (円) ウ
2	63,010,000	× 0.75	法定地上権	= 47,260,000

ア 建付地価格：前記1①

イ 土地利用権等割合：売却により法定地上権が成立するものと解される。法定地上権割合は、近隣における借地権の取引慣行、課税上の割合等を参考に、建物の性質、地上権としての特性等を勘案して、上記のとおり判定した。

② 内訳価格及び一括価格

物件 番号	基礎となる 価格(円)	土地利用権等 価格の控除及び 加算 (円)	占有減 価修正	市場性 修正	競売市場 修正	その他の 控除(敷金 等) (円)	評価額 (円)
	ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ
1	470,000			× 1.0	× 0.8		= 380,000
2	(63,010,000	- 47,260,000)		× 1.0	× 0.8		= 12,600,000
3	(4,950,000	+ 47,260,000)	× 1.00	× 1.0	× 0.8		= 41,770,000
一括価格 (合計)							54,750,000

ア 基礎となる価格：前記1①～③

イ 土地利用権等価格：前記2①

ウ 占有減価修正：本件は不要と判定した。

エ 市場性修正：本件は不要と判定した。

オ 競売市場修正：「第2評価の条件」欄記載の不動産競売市場の特殊性等を考慮して修正を行った。

カ その他の控除（敷金等）：本件は不要と判定した。

第6 参考価格資料

地価公示価格 (葛飾-42)

所 在 : 葛飾区金町5丁目1922番51 「金町5-33-4」

価 格 : 414,000 円/㎡

位 置 : 「金町」駅、道路距離約300m

価 格 時 点 : 令和8年1月1日

地 積 : 102㎡

供給処理施設 : ガス・水道・下水

接 面 街 路 : 西 3.5m 私道

用途指定等 : 第一種住居地域 (建ぺい率60%, 容積率200%), 準防火地域等

地域の概要 : 一般住宅、アパート等が建ち並ぶ住宅地域

第7 附属資料

位置図

公図写

地積測量図写

建物図面・各階平面図写

写真

仮名一覧表

以 上

令 和 8 年 4 月 7 日

評価人 不動産鑑定士

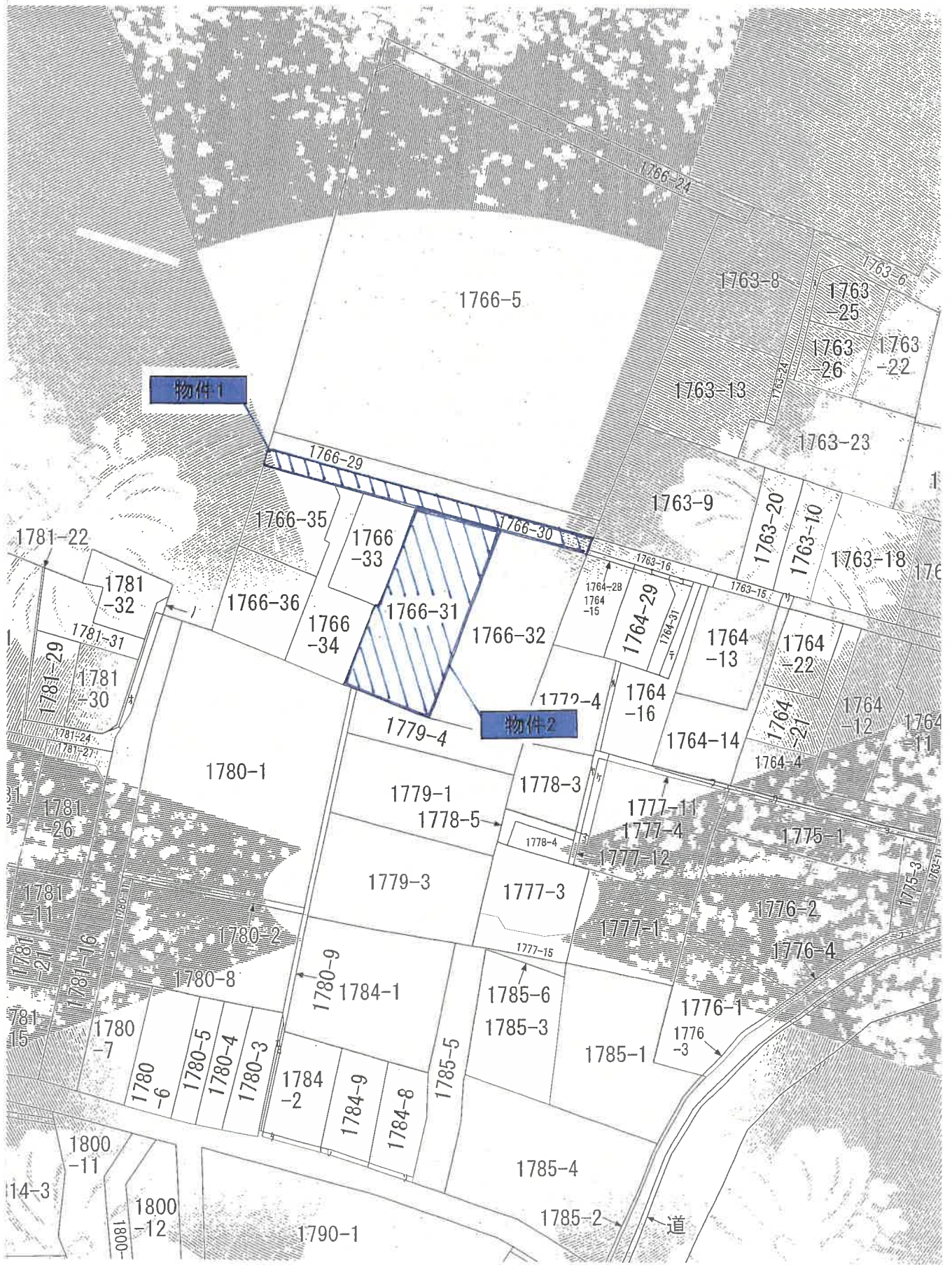
石川 茂夫



位 置 図

国土地理院 地理院地図





公 図 (写) 1 : 600



登記年月日：平成12年2月15日

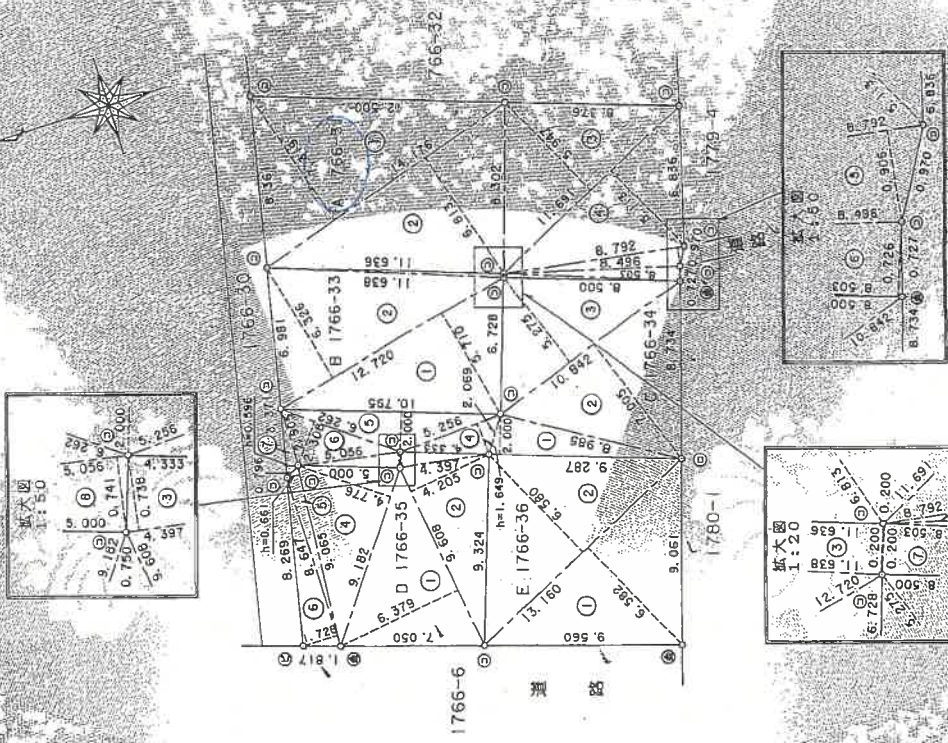
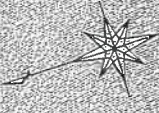
これは図面に記録された内容を目視した上面である。
 (東京法務局城北出張所管轄)
 令和7年4月18日 東京法務局城北出張所 登記官

地積測量図

目的地所名
 豊前区金町5丁目

地番
 1766-33-33
 34-35-36

縮尺
 1/250



地番	底辺	高さ	積面積
1	9.608	6.379	61.289432
2	9.608	4.205	40.401640
3	4.397	0.738	3.244986
4	9.182	4.776	43.863232
5	9.065	0.661	5.991965
6	8.647	1.728	14.942016
合計			169.723271
1/2			84.8616355
地積			84.86㎡

地番	底辺	高さ	積面積
1	13.160	6.582	86.619120
2	13.160	6.580	86.592800
合計			173.211920
1/2			86.605960
地積			86.60㎡

地番	底辺	高さ	積面積
1	14.176	7.319	103.754144
2	11.145	6.913	76.861088
3	11.69	5.247	61.226377
4	11.69	6.131	71.66083
5	6.792	0.995	6.766522
6	8.503	0.726	6.173178
合計			345.477022
1/2			172.738511
地積			172.73㎡

地番	底辺	高さ	積面積
1	12.720	5.710	72.631200
2	12.720	6.326	80.466720
合計			153.097920
1/2			77.548960
地積			77.54㎡

地番	底辺	高さ	積面積
1	9.287	2.000	18.574000
2	10.842	7.095	76.948210
3	11.0.842	5.275	57.919550
4	5.256	6.69	35.1444
5	10.795	2.000	21.590000
6	6.262	2.308	14.452696
7	3.371	0.595	2.009116
8	5.056	0.721	3.746496
合計			202.179212
1/2			101.089606
地積			101.09㎡

凡例	境界線の種類	境界線の位置	境界線の長さ	境界線の面積
①	石積	コシクリ	1.11	0.0011
②	鉄線	コシクリ	1.11	0.0011
③	鉄線	コシクリ	1.11	0.0011
④	鉄線	コシクリ	1.11	0.0011
⑤	鉄線	コシクリ	1.11	0.0011
⑥	鉄線	コシクリ	1.11	0.0011
⑦	鉄線	コシクリ	1.11	0.0011
⑧	鉄線	コシクリ	1.11	0.0011
⑨	鉄線	コシクリ	1.11	0.0011
⑩	鉄線	コシクリ	1.11	0.0011

製作者

申請人

縮尺 1/250

物件2

平成12年2月15日

606666

地積測量図(写)
 ※A3をA4に縮小しています※

建物図面

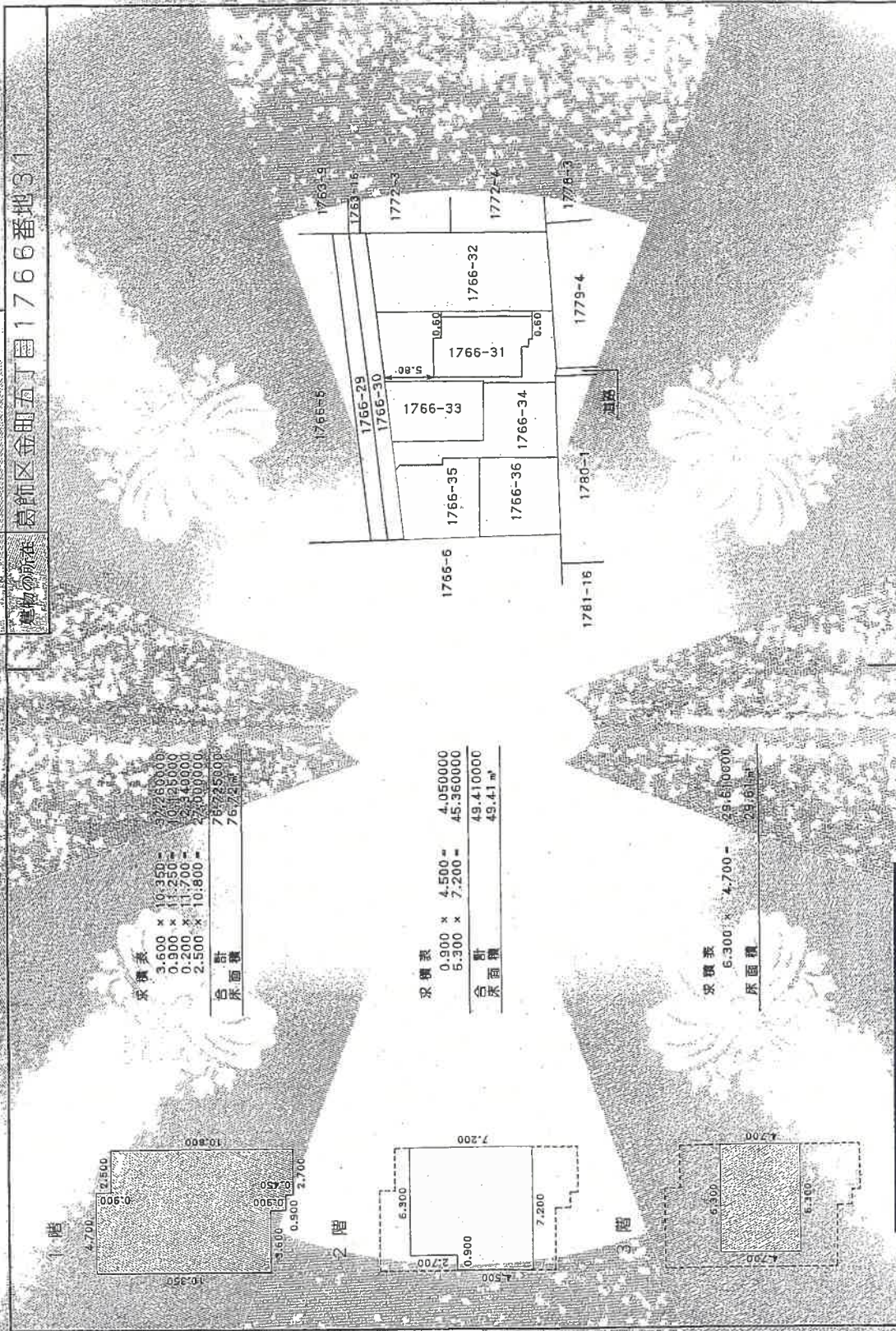
家屋番号 1766番31

建物所在地 葛飾区金町五丁目1766番地31

各階平面図

登記年月日：平成12年5月29日

これは図面に記載された内容の写しであり、登記簿とは異なる場合があります。
 (東京法務局城北出張所管轄)
 令和7年4月18日 東京法務局城北出張所 登記簿



1階

求積表	
3.600 x 10.350 =	37.260000
0.900 x 11.350 =	10.215000
0.200 x 11.700 =	2.340000
2.500 x 10.800 =	27.000000
合計	76.815000
床面積	76.815 m ²

2階

求積表	
0.900 x 4.500 =	4.050000
5.300 x 7.200 =	38.160000
合計	42.210000
床面積	42.210 m ²

3階

求積表	
6.300 x 4.700 =	29.610000
合計	29.610000
床面積	29.610 m ²

製作者		縮尺	1/250
申請人		縮尺	1/500

平成12年5月29日登記

769394

建物図面・各階平面図(写)
 ※A3をA4に縮小しています※

「写真」 1階フローリングの状況



3階洋室天井の状況

